



平成30年09月30日現在  
【世帯数】 241 戸  
【人口】 男：341 名  
          女：358 名  
          合計：699 名  
発行日：平成30年10月26日  
発行：宮川まちづくり協議会

## 特集：宮川地区の区長さんって どんな人たち？



早くも今年度の折り返し地点を過ぎました。  
宮川地区の区長さんたちはどんなことを考えているのでしょうか？  
今回はそんな疑問にお答えすべく、区長さんたちを突撃！  
普段は聞けないことを伺いました。

**今回みなさんに伺ったのは、次の5点！**

- ① 区長になる前となってからの心境の変化はありますか？
- ② 区長としてのやりがいや、大変なことは何ですか？
- ③ 自分の区の魅力は何ですか？
- ④ 自分の区や宮川地区の課題は何だと思いませんか？
- ⑤ 自由に何でも。

さてさて…？



① 心境の変化は特にはないのですが、区長の他にも氏子総代や交通安全などの役もあってとにかく忙しく、平日の夜の会議と土日の行事に疲れています。趣味の活動など自分のために自由に使える土日がとても少なくなりました。

いつもしっかり・きちりしているけれど  
たまに見せる  
笑顔が可愛い

② 市役所への要望書の文面や写真の構図を一所懸命考えても、**なかなか要望が実現に繋がらないこと**に大変さを感じています。

③ 加茂古墳や加茂神社、為星寺など**歴史の古いものが多く残っていること**と、神（カミ）から転じたであろう、**加茂（カモ）という集落名の響き**。

④ 私個人の意見として正直に言うと、「まちづくりの活動が、行事づくりになっていて、地域の身の丈に合っていないのではないかな、ボランティア活動を強制することで成り立っていて、我慢して行事に参加している人も多いのでは？」と感じています。

もう農業中心で共同作業を前提とする集落ではなくなったのだから、まちづくりの活動も、**地域に対する誇りや自己実現の喜びなどを動機とする自発的な活動、つまり、もっと都会的な活動になっていくべきだ**と思います。そして、各種の行事については宮川地区民だけで行うのではなく、その行事に関心があって参加してみたいという地区外住民の力を活用して、**地区民の負担を今より減らしていく方が**いいと思います。

⑤ 区長については、あと半年、とにかく目の前の仕事を1つ1つこなしていこうと思っています。とにかく忙しいですが、私は趣味で**神社の勉強**を続けており、加茂神社についても理解がだんだん深まってきています。そのことで**新しい発見があると楽しい**です。



## 区長会長 加茂区長



杉村佳昭  
さん (5?)



## 副区長会長 大谷区長



実はシャイ。

木下裕也  
さん (4?)

① なる前は  
「仕事が多くて、一年間大変だろうな…？」  
↓  
なってからは「予想通り、仕事が多い！」  
…大変です(;´Д`)!

② 分かっていたことなんです、行事が多くて、それがだいたい日曜に行われるので、**自分の自由時間が少なくなりました**。色々な行事の準備や後片づけに関わると、その度に疲れるのですが、**わずかですが充実感も味わうことができました** (笑)。

また、区長として色々な会議に出席する機会ができ、**人それぞれ色々な考え方も持っていること**を改めて実感しましたね。

③ 大谷区は人口は少ないけれど、その分**団結力でカバーしている**と思っています。

④ 年々人口が減少して高齢化も進み、それに伴い行事や総出（奉仕作業）に参加できる人も減ってきています。そのような状況で**どうやって地域の機能を維持していくか**は課題ですね。

また、このような状態でも区費や協議会費の額は変更されない、やはり**個人負担が多くなってきている**なあと感じます。

ちゃぶだい

シンガーズでは

高音パートを担当!



# 大戸区長



Hatakenaka

畠中良夫  
さん(4?)

① 前回区長になったときは、何もわからないまま地域の為に一生懸命やりました。今回は、前回はふまえてもっと地域のことを考えるようになりました。

② 2回目だからだいたいの流れが分かるので、すごく大変だとは思いません。ただ、今まで通りのことをこなしているだけなので、**少し物足りなく**感じています。

③ 大戸の入り口にある**弥和神社**は、野木山がご神体なので本殿を持たず、奈良の大神神社から勧請されたといわれている由緒ある神社で、区民から厚い信仰を集めています。かつては体の弱い子どもを神社の前にいったん捨てて、大戸の人に拾ってもらおうと健康に育つと信じられていたんですよ。

あと、大戸区には大酒呑みの人が多く、しんどい奉仕作業もその後の慰労会目当てに**前向きに取り組むことのできる区**です(笑)

④ もう少し行事を整理して、**ゆとりある地域づくり**ができるといいですね。**若い世代の意見も反映して**、次の世代に引き継いでいけるまちづくりをしていければ。もっと地区民が**喜んで自主的に地域づくりに参加できる**ようになっていくといいなと思います。

⑤ 今年2年ぶりに**どろんこバレー**を開催しましたが、無事大盛況のうちに終わることができて、良かったです。**ご協力ありがとうございました。**

今年度、6人の中で唯一2回目の区長！  
実は熱い思いを抱えている

① 区長になる前となった後の変化…う～ん。周りの方々の判断にお任せしたいと思いますが、変わった部分もあると思います。

② 今年度はやはり、台風などの**自然災害が発生した際の対応**が大変でした。区長として初めての経験だったので、区の方々に相談をしてどう判断すべきか教えてもらいました。

③ **「宮川小学校までの通学距離が短い！」**こと。

(それも今年度までのことですが( ; \_ ; ))

④ やはり**少子高齢化**ですね。特に竹長区は切実です。あと、ここまで異常気象が頻発するようになると、宮川地区も**自然災害に強いまちづくり**を急がないといけないと思います。「今まで大丈夫だったから、これからは何とかなるだろう。」ではいかなくなってきているなど感じます。

6人の中で最年少。  
屈託のない笑顔が素敵。  
ふるさと祭りでは、**司会進行を担当。**

# 竹長区長



Miyagawa

宮川哲也  
さん(3?)

奉仕作業時の  
「つなぎ作業着に  
サングラス」が  
カッコいい

数年前に大阪から戻ってきました。  
ちょうど区長の順番が一巡する時期でもあり  
何もわからないままお引き受けしました。



## 本保区長



「花の里みやがわ」を  
楽しみましょう。

清水 康弘  
さん (5?)

- ① 区内のお家の**屋号**が少しだけわかるようになりました。
- ② 大変なのは、行事や会議がやたら多いこと。(；^\_^)  
やりがいは、そのやたら多い行事と会議に欠席しないこと。
- ③ 本保区の奥の林道を抜けると**海につながる**ことはすごく魅力です。  
**山頂からのパノラマ展望**は最高ですよ（あ、林道は大切に。）！  
あと、最近できた隠れた名所、**大規模砂防堤防**もおススメ。  
僕はどちらも観光資源的要素があると思っていて、水田風景とともに「**インスタ映え**」間違いなし！
- ④ 全国規模で随所に起こっている**野生動物被害や自然災害、人口動態**などの問題・課題は、宮川地区でも同じだなあと感じています。  
色々な行事や生活機能が持続可能な様に、**みんなで生活の知恵を出し合う**ことが大切ですね。そこから持続すべきかどうかも含め、**既存の価値観や前例慣習に捉われない次の議論**が始まります。



## 新保区長



正木 啓敬  
さん (4?)

- ① これまで意識してこなかったのですが、今回区長として各行事に関わってみて、それらが**多くの人の関わりによって成り立っている**ことが分かり、勉強になりました。
- ② 今年は台風などの**異常気象**がとても多く、それらによる様々な影響に区長として対応するのが大変でした。台風 21 号の時には、たくさんの方に助けて頂きました。本当にありがとうございました。
- ③ 新保区の魅力はやはり「人」と「もの」です。  
「人」は、**心の優しいあたたかい人が多い**ところ です。  
「もの」は、新保山城や龍泉寺、鳳足石など、  
**歴史のあるものが身近な場所に何気なくある**所です。  
**「人」と「もの」に溢れた場所、それが、新保区**だと思います。
- ④ 全国的に問題になっている**少子高齢化の影響**が、新保区にも出ていると思います。

いつでもブレない  
冷静沈着さ。  
だけど実は  
毎日寝不足。



# ほかにも、宮川地区でこんなことがありました



## 9月26日(水) 宮川保育園 運動会

あ〜ん



予定より2週間以上延期され、園児たちが待ちに待ったぶんだけ、大盛り上がりの運動会でした。



## 10月04日(木) 宮川小学校1・2年生 新保区内の畑で芋ほり体験



公民館長のおかげで、たくさんの芋が掘れました。子どもたち、嬉しそう!

可愛いお芋



男子と女子で数の競いっこ!

## 10月15日(月) 子育て教室 by小浜市保健推進員



この日は4家族が参加。はじめにみんなで遊びました。



保健推進員の竹中野祥さんと米田史江さんが作ってくれたおやつをパクッ。



### 【レシピ紹介】 ご飯 de みたらし団子

大人が食べても  
美味しい

#### ● 材料：8人分（16個分）

米…1合 片栗粉…40g 水50cc

A《しょうゆ…大さじ1 砂糖…30g 片栗粉…小さじ2 水…80cc》

#### ● 作り方

- ①米を洗って普通に炊く。 ②ボウルに、ご飯⇒片栗粉⇒分量の水を入れ、ご飯をつぶしながらよくこねる。1つにまとまったら16等分して丸める。
- ③鍋に湯を沸かし、②をゆでる。団子が浮いてきたら、ざるに上げて水気をきる。 ④小鍋に、Aの材料を全て入れてよくかき混ぜ、片栗粉が溶けたら中火にかける。とろみが出てきたら、スプーンなどでよくかき混ぜ、全体にとろみがついたら火を止める。 団子に④をかけてできあがり♪

木下祐世(ゆうせ)くん(2歳3か月)、  
中嶋大翔(ひろと)くん(1歳5か月)、  
前野宝天(ほうま)くん(0歳8か月)、  
山本陽一朗くん(2歳10か月)  
・ 桔平くん(0歳10か月)



## この本おススメ③

『NASA より宇宙に近い町工場 僕らのロケットが飛んだ』

作 植松 努、ディスカバートウエンティヴン、2009

「止めておきな、そんなことしてもどうせ無理やっ。」

私は、幼少期はもちろん、大人になってからもこの言葉を身内からよくかけられました。そのたびに私は、「どうしてやってもみないうちから可能性を否定するのだろう。」と、ずっと思っていました。この本は、そんな私のような人間に語りかけてくれます。読み終えた後は、心の底から「温かい自信」が湧いてきて、肯定的で前向きな気持ちになれます。

この本の著者である植松努さんは、北海道で赤平市にある従業員 20 人の町工場の社長さんです。植松さんはリサイクルマグネットを販売する傍ら自分たちでロケットを作り、幼い頃周りの大人たちにバカにされた宇宙開発の夢を追い続けています。あの有名なプレゼン番組 TED×Sapporo でのスピーチが、You Tube で 230 万回を超える再生回数を記録し、多くの人に感動を与えました。これからは担っていく子どもたちを育てている親御さんをはじめ、地域の方たちにも是非読んで欲しい本です。



## お知らせ

### 11月の行事予定

- 04 (日) 宮川地区ふるさとまつり
  - 08、22 (木) 小浜病院巡回診療日
  - 13 (火) すくすく広場
  - 20 (火) 100歳体操 (すこやかクラブ)
  - 25 (日) そばうち体験 (男女共同参画事業)
- 09:30~

### 議会報告会

11月08日(木) 宮川公民館・19:30~  
今回のテーマは「空き家対策」。  
興味のある方は、是非お越しください。

### 11月の休館日

3 (土・祝日)、5 (月)、12 (月)、18 (第3日曜)、  
19 (月)、23 (金・祝日)、26 (月)

### 燃えるごみ収集時間の変更

業者による回収ルートの変更に伴い、宮川地区の燃えるゴミの回収が午後になっています。ただ、正確な時間はわかりませんので、**区民の皆様は今まで通りの時間にゴミを出してください。**

### 編集後記

「〇〇区の区長って誰だっけ?」という区民の方のつぶやきを聞いたことから始まった、今回の巻頭特集。自身の時間や休日そっちのけで区のために動いてくれている区長さんのことを知ってほしい。そして少しでも「ありがとう。」を…と思い、区長さんたちにまわりつきました。中にはピリッとした意見もありますが、それだけ宮川地区のことを考えてくれているということだと思いますし、こんな風に色々な人が色々な意見を気楽に出すことができ、周りがそれに耳を傾ける環境を作ることが、これからの時代には大切だと思います。今回嫌がりながらも取材に応じた区長さんたち、本当にありがとうございました。みなさんイケメンです!(Y)